

看護職員の負担軽減および処遇の改善計画

2025 年 4 月

興生会相模台病院では、看護職員の負担軽減および処遇改善のため、下記の項目について継続的に取り組んでまいります。

看護職員の負担軽減および処遇の改善に関する体制

1. 看護職員の負担軽減および処遇の改善に関する責任者は看護部長とする
2. 看護職員の勤務状況の管理
 - 勤務時間
 - 1) 勤務時間 : 43.25 時間 (うち時間外労働 0.75 時間)
 - 2) 連続勤務 : 6 日以内
 - 3) 勤務状況の把握 : 年休取得率、代休取得状況、時間外業務の把握
 - 夜勤勤務
 - 1) 2 交代制夜勤明けの翌日は、暦日の休日の確保
 - 2) 夜勤専従希望、夜勤追加勤務希望、
育児や健康状態による夜勤回数軽減希望に配慮する
3. 他職種からなる役割分担推進のための委員会および会議
 - 業務負担軽減対策委員会 (年 2 回)
 - 診療協議会 年 12 回の内、2 回は開催し検討する
4. 看護職員の負担軽減および処遇の改善に資する計画
 - 計画の見直しと職員への周知 (グループウェアに掲載)
5. 看護職員の負担軽減および処遇の改善に関する取り組みの公開
 - 院内掲示

看護職員の負担軽減および処遇の改善に関する取り組み方針

1. 看護職員の確保
2. 業務量の調整
3. 就業規則に則り、多様な勤務形態の導入
4. 看護職員と他職種による業務分担
5. 労働環境面への配慮

看護職員の負担軽減および処遇の改善に関する取り組み計画

1. 勤務表への配慮

- ・ 2 交代制の夜勤明けの翌日は休
- ・ 月 1 回以上は歴上の休日確保
- ・ 連続勤務は 6 日以内

2. 多様な勤務形態採用

- ・ 育児短時間勤務、育児時間
- ・ 介護休暇・介護時間 子の看護時間
- ・ 夜勤専従勤務、夜勤追加勤務、夜勤軽減希望への配慮

3. 看護職員の適正配置 時間外労働軽減

- ・ 看護職員の積極的な募集活動、採用活動
- ・ 定数、様式 9 の人員配置基準を参考に配置する
- ・ 平均夜勤回数を参考に配置する
- ・ 患者数、業務量の応じて他部署からの応援体制
- ・ 日中の看護補助者、夜間看護補助者の配置

4. メンタルサポート

- ・ 年 1 回ストレスチェックの実施
- ・ 臨床心理士による相談窓口
- ・ ハラスメント委員会の設置、ハラスメント研修の実施
- ・ 看護職員意向調査年 1 回実施

5. 看護補助者活用促進

- ・ 「看護補助者活用のための看護管理者研修」に全看護課長受講
- ・ 看護職員は「看護補助者研修」e-ラーニングを受講
- ・ 看護補助者は入職時研修および技術研修を受講
- ・ 看護補助者の業務拡大や教育について看護課長会などで検討

看護職員と他職種との業務分担

4 月に計画立案 → 9 月に中間評価を行う

詳細はグループウェアに掲載